

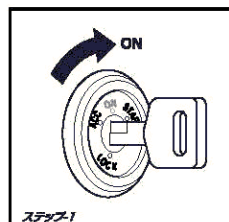
キー始動学習機能の設定

スターターモーター駆動時間が短すぎてエンジンがかかりにくい場合には、キー始動学習機能を設定して下さい。

ステップ1

キーをONの位置にします。

メモ このとき、誤ってエンジンを始動させないで下さい。
以降の操作が出来ません。



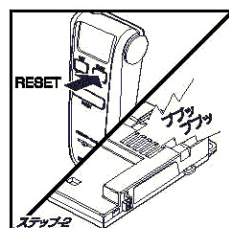
ステップ2

10秒以内にリモコンのRESETスイッチを押します。

エンジンスターター本体から断続音「ブブッ ブブッ…」の2連音が鳴ります。
このとき、リモコンは以下の表示をします。

リモコンの送信表示	【音「ブーピーッ」、LED表示無】
リモコンのアンサー表示	【音「ブーピーッ」、LED赤色1回点滅】

メモ 10秒以内に操作が完了しない場合は設定出来ません。
キーをOFFに戻し、ステップ1からやり直して下さい。
10秒以上経過した場合のアンサー表示は、
【音「ブーピー」、LED橙色2秒点滅】となります。



ステップ3

30秒以内にキー操作でエンジンを始動します。

エンジンスターター本体から「ブブブブー」と音が鳴りキー始動学習が行われたことを知らせ、鳴り止みます。このときにスターターモーター駆動時間を「0.8～3秒」の範囲で学習し、以降リモコン始動時のスターターモーター駆動時間になります。よって、通常使用時と同一環境下で学習操作を行うと効果的です。

メモ 30秒以内に操作が完了しない場合は設定出来ません。
キーをOFFに戻し、ステップ1からやり直して下さい。
なお30秒経過した場合は、エンジンスターター本体から「ピーピー」という音がして、グロー時間が3秒に設定されますので注意して下さい。
詳しくは、23ページの「グロー時間の切替」を参照して下さい。



ステップ4

キーをOFFにします。

以上でキー始動学習機能の設定は終了です。

メモ 車のバッテリーを外したり車種別専用ハーネス（アース線）を外した場合には、再度設定する必要があります。